

# 会長あいさつ

会 長 細 江 茂 光



会員の皆様には、日頃から当協会の活動に深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、日本経済は、アベノミクスの取組により、雇用・所得環境が改善し、穏やかな回復基調が続く一方、個人消費を中心とした内需に力強さを欠くなど景気回復には一部に弱さを抱えているため、平成28年4月から6月期のGDP（実質国内総生産）は、年率にして0.7%増の微増となり、足元の景気は足踏み状態が続いている。こうした状況を受けて、政府は事業規模約28兆円の経済対策を決定し、今国会において補正予算が成立したことから、その効果が期待されるところであります。

しかし、我が国の人囗は、平成27年国勢調査において約1億2709万人と、大正9年の調査開始以来、初めての減少を記録し、人口減少傾向が国勢調査においても示されることとなりました。

このような人口減少、超高齢社会において、持続可能な地域経済圏を実現するために、国の政策では、都市機能の集約・再編、地域の公共交通ネットワークの再構築等によるコンパクト・プラス・ネットワーク型の都市構造を形成するとともに、景観等の地域資源を活かしたまちづくりを推進し交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るとの方針を示しております。

こうしたことから、当協会においては、土地区画整理事業、市街地再開発事業及びその他まちづくり事業への支援を通して、地域の歴史、文化、伝統等を活かした魅力的なまちづくりを進めることにより、会員の皆様に貢献していきたいと考えております。

会員の皆様には、引き続き当協会の活動に対して、ご理解、ご協力を賜りますとともに、地域のまちづくりにおいて、当協会が有する知識、経験をより一層活用いただきますよう、お願い申し上げます。

最後となりましたが、会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心からお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。